

常任委員会審査から

審査の過程で特に議論となった点について、委員長報告の要旨を掲載

全文は市議会ホームページに掲載しています。

総務委員会

■マイナンバー

取り扱いは慎重に

委員 市の内部でもマイナンバーを利用するため、個人情報を取り扱う職員の研修は行っているのか。

市 これまで研修は何度か行っている。個人情報を取り扱う職員には、法的な解釈も含めてきちんと理解してもらい、マイナンバーの事務処理をしっかりと行っていく。

保健福祉委員会

■幼保一体化整備事業

－伊島幼稚園と伊島保育園を一つの幼保連携型認定こども園として、平成31年度の開園を目指し、施設整備を行う－

委員 伊島幼稚園と伊島保育園の定員数は、認定こども園移行後に何人になるのか。

市 240人程度を考えている。

委員 現在の幼稚園300人と保育園70人を合わせた370人の定員を、移行後240人に減らすことは、再度検討する必要がある。

また、保育を必要とする2号認定と3号認定を現在の定員より減らすことがないようにしてほしい。

環境消防水道委員会

■資源化物全品目の月2回ステーション収集の検証

委員 すべての資源化物ステーションで月2回収集が行われているのか。共働きや高齢者の家庭の負担も考え、しっかり検証して、対策を考えてほしい。

市 月2回収集を行っているのは、全体の56パーセント。いろいろな工夫をしている町内会もあるので、今後どのような方法があるのかを考え、改めて未実施の町内会を回りたい。

委員 市が全市的に進める事業でありながら56パーセントという数字は、低い状態である。町内会の理解と協力が得られるよう取り組んでもらいたい。

経済委員会

平成27年度岡山市一般会計補正予算（第3号）ほか1件の議案が付託され、いずれも全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定した。

建設委員会

■路面電車の岡山駅乗り入れは地元などに丁寧な説明を
－J R岡山駅東口広場への路面電車乗り入れについて、「平面乗り入れ」を市の計画案として

提示した－

複数の委員から、ずっと棚上げになっていたものが前に進む第一歩を示したという意味で歓迎したい。決して反対ではないが、地元住民などから懸念が示されている中、今の段階では反対せざるを得ない。駅前広場のランドデザインを示し、地元の方々にしっかり説明して、賛同を得てほしい、などの指摘や意見があった。

市民文教委員会

■岡山市協働のまちづくり条例で協働をさらに推進

委員 新しい条例の施行により、協働のまちづくりが進むようにしてほしい。市民からの提案を含めて今回の条例案ができていることを評価したい。

委員 条文の「多様な主体」が分かりにくい。さらに、地域の課題解決に関する取り組みの定義もない。協働を進める上で大切な理念を定める条例であり、スムーズにスタートするための配慮に欠けているのではないかと懸念している。

市 懸念を払拭できるよう、条例の解説を早急かつ丁寧に示し、市の施策も充実させ市民協働を進めていきたい。



【今号の表紙】五福通り（東区）

はだか祭りでは有名な西大寺観音院の北に位置し、「ALWAYS 三目の夕日」ロケ風景昭和の面影を残す通りとして、映画やテレビドラマの撮影にも使われています。

編集後記

11月定例会市議会では、路面電車の岡山駅前広場乗り入れや、用水路等への転落防止、岡山市協働のまちづくり条例の制定など、市民のくらしやまちづくりに関する分野での議論が繰り広げられました。こうした議会の動きを皆様にお伝えできるよう、平成28年もわかりやすい紙面づくりを行っていきます。

【次回定例会市議会の開催予定】

2月定例会市議会

《2月24日》本会議開会日

（議案－提案説明）

《3月2日～4日》本会議（代表質問）

《3月4日～10日》本会議（個人質問）

《3月14日～16日》常任委員会

《3月22日》本会議最終日（採決）